

一枚のテイッシュユでくるむ

秋螢

狸穴蟻姑(大木朗) 楓組

10周年+1阿弥陀寺あれこれ(記念事業の巻)

阿弥陀寺は平成22年の夏、佐藤設計事務所さま(益城町)の設計で、吉本建設さま(益城町)が建築してくださりました。吉本建設の作業場に運ばれた数本の巨大な材木。それに墨付け、切り込木作業が始まりました。その職人技術の深さに驚きました。



巨大な材木



棟上げ



棟上げ

棟上げ当日、あの大きな材木がトラックで運ばれてきました。そして大きなクレーン車に吊られ、柱が立ち、梁が架かりました。その様子は、見守る私たちを魅了しました。

多くの職人方の手により完成された阿弥陀寺は、この10年、毎年襲って来る台風、大雨。そしてあの熊本地震(平成28年)に耐えたのでした。

8月7日は立秋で今の季節は秋になります。とは言え熊本に春と秋は無くTシャツから直ぐに長袖となります。ところで知ってるようできちんと区別がつかない言葉に霧(きり)、靄(もや)と霞(かすみ)が有ります。地面や海面に接した気層中で水蒸気が凝結し、無数の微小な水滴となつて大気中に浮遊し、煙のように見えるもの。古くは春秋ともに霞(かすみ)とも霧(きり)ともいいましたが、平安時代以降、春立つを霞、秋立つを霧と呼び分けました。気象観測では水平視程が1キロメートル未満の場合をいい、1キロメートル以上



農作業中(筆者)

は靄(もや)といひます。ちなみに靄は季語では有りません。さて秋の蝶、落ち鮎、秋螢など、これらの季語は蝶、鮎、螢の季語より弱々しく、哀愁感があります。その哀愁感がなんとも言えない憂いを感じさせます。この辺りが日本人の好むところではないでしょうか。柔らかなテイッシュユで包み最後の命の光を見届ける一瞬です。ただの虫ではなく螢として。

ビート off・beat

皆さん、こんにちは。総代の森雄三です。社会保険労務士をしています。ジャズに熱狂した、青春時代を回想し、ひと言つぶやきたいと思ひます。どうぞお付き合ひお願いします。



大谷義博と森雄三(筆者)

25歳、八代(熊本)にあるジャズバー「フアースト」に通い詰めていました。当時、安給料の私が愛飲していたウイスキーは、サントリーホワイト。ご存じサミーデイビスJr C Mで有名なウイスキーです。毎日仕事が終わると一直線。マス

『御修行奮闘記』

釋博真(柳原真人) 第35回

小学生の頃、習い事をしていた。学校が午前中で終わる土曜日、遊べるはずが遊べない。親の勧めで通っていたと思つていたが、実は、祖父が「姉ばかり通つて、真人がかわいそうだ」と言つたのだと知つた。長続きせず辞めてしまったが、そんな私のすがたを見て、祖父はどう思つただろう。思えば、私は周囲の期待に応えずに今まで生きてきた。できないことは仕方ない。しかし祖父の思いまで忘れては申し訳

成人部

漢字/臨書/かな/ペン/くらしの書(実用書道)

生徒部

幼児・小中学生 各学年(毛筆・硬筆)

生書道教室

指導者 生 春翠・勝弘

〒862-0910 熊本市東区健軍本町6-10 電話 096-369-1138



阿弥陀寺 様でのお葬式

ファミリープラン(家族・親族の安心プラン) 30万円より 以下の内容が含まれます。 御棺一式 納骨一式 霊柩搬送 ドライアイス 遺影写真 生花祭壇 含まれないもの・・・返礼品、食事、火葬料金

想送の木山葬儀社 お問い合わせは!(24時間) 益城町宮園547-3 096-286-4640 携帯 080-5214-4640 メール info@kiyamasougi.com



『肥後山中膝栗毛』 釋智明(川村智明) 第14回 毎月お参りに何うご門徒のおばさんは、毎年20キロのラッキョウを一人で漬けています。その量は、6リットルの瓶10本分にもなるそうです。しかも味が落ちることはありません。甘辛さが絶妙で、好みの濃い味付けです。 私は特別な作り方が隠

と伝えられている。現代では、怒った女性が鬼のようになる様子を「鬼嫁」とも表現される。 先日、お参りの途中、交差点の信号が赤に変わり停車した。ふと前方を見ると、信号を通過できなかった女性の運転手が鬼のような形相で、何か叫びながらハンドルを両手で叩いている。それはまさに「般若」の姿であった。「そんなに怒ることか

ね」と思いながら目を背けた。 もうすぐお盆の時期が来る。あの女性は、お盆の前の慌ただしさのせいであのようなせわしい姿に成り変わったのかも知れないなと思うと、少しだけ領ける気もする。そんな女性の姿から、祖母の家で見た般若のお面が思い出された。 今年、祖父が亡くなつて二度目のお盆を迎える。 えてきます。そのためすぐに調理しなければ、食感や味が悪くなると言っていました。私はおばさんの長年の経験が絶妙な味を生み出しているのだと思ひました。 最後に、なぜ大変な作業を毎年続けられるのかを尋ねると、「私のラッキョウがおいしいって、待つてくれる人がいるけん」と教えてくれました。

小学生の頃、習い事をしていた。学校が午前中で終わる土曜日、遊べるはずが遊べない。親の勧めで通っていたと思つていたが、実は、祖父が「姉ばかり通つて、真人がかわいそうだ」と言つたのだと知つた。長続きせず辞めてしまったが、そんな私のすがたを見て、祖父はどう思つただろう。思えば、私は周囲の期待に応えずに今まで生きてきた。できないことは仕方ない。しかし祖父の思いまで忘れては申し訳

が立たない。 長女が英語を習いはじめた。つい心配して、本当は辞めたいのではないかと考えてしまつた。過去の自分と娘を重ねてしまふのだろう。しかし本人は土曜日でも楽しそうに通つている。血が繋がっているとは言え、一人の人格ができていくのだ。 以前、ご門徒さまに聞いた、「子育てで言えるのは、親や祖父母の思うようには育たない」ということだ」という言葉が思い出される。周りの期待に応えなくても、かけられた願いには気づいてほしいと、子に願う。

阿弥陀寺建立10周年+1法要

別紙にご案内の通り「阿弥陀寺建立10周年+1法要」を開催いたします。読経、法話のみです。祝賀会等は御座いません。感染防止に配慮して、マスク、消毒液の準備、換気等に配慮して開催いたしますが、本堂は広くありません。ご無理なさらぬようお願い申し上げます。

寺子屋、中止のお知らせ

11月3日に予定していましたが、寺子屋「語りの秋」

12月26日に予定していましたが、寺子屋「歳暮の会」

新型コロナウイルス感染防止のため開催を見送ります。

令和4年3月20日、春彼岸会法要を予定しています。

講師は安田登師にお出ましをお願いしています。

法話の会

日時・11月3日(水)文化の日

12月26日(日)

午後2時から読経、法話 午後4時終了

法話・大谷義文 栃原真人 川村智明

※お参りは、ご無理なさらぬようお願い申し上げます。

参加費は無料。途中参加、途中退席、気になさらず。

書 図書紹介



『三流のすすめ』

安田登著

発行所 (株) ミシマ社

定価 1760円(税込)

本当は一流をめざすことができないのに、周囲

猫伏しの声

三機の仏具

猛暑の中、参詣者を守りする仏具。

其の一

日立製作所扇風機

昭和35年。プラ4枚羽

重厚なボディ。ブルーの羽から3段階の清風。



其の二

東京芝浦電気扇風機

昭和30年。金属4枚羽。

の期待に流されてめざし
ちやったりする人もいま
す。本当は人生を楽しむ
ことが一番得意な人なの
に、毎日がとてもつらく
なる。そういう人には一
流をめざすことはきつぱ
りやめて、三流にシフト
したほうがいいと私は思
います。本書はそういう
方のための本です。

本文より

※阿弥陀寺で販売しています。

金属の羽から贈られる
涼風に感涙。3段階調節。



其の三

マツダ電気時計

100年の時を駆け巡る。流
れるような秒針が、参詣
者を立ち止まらせる。



葬儀・祭壇

熊本県儀式共済株式会社

ハタオ葬儀社

ハタオ葬儀社

豊住葬祭

水前寺斎場

しみず会館

豊住葬祭斎場

熊本市中央区国府1丁目12-3
TEL.096-364-3220

熊本市北区清水新地7丁目4-27
TEL.096-342-5657

熊本市中央区河原町23
TEL.096-324-4848